

中国・小売業 No.1 の大手 EC&インフラカンパニー<sup>ジンドン</sup>京東集團【JD.com】

## 高速鉄道による“松茸”配送網を構築

高速鉄道×コールドチェーンで配送に革新 注文後 48 時間以内の到着を保証

中国市場を牽引する EC サイト「<sup>ジンドン</sup>京東商城 (JD.com)」を運営する大手 EC&小売インフラカンパニー<sup>ジンドン</sup>京東集團 (代表：劉強東 本社：中華人民共和国 北京市 NASDAQ:JD) は、2018 年 7 月、中国の高速鉄道網と京東の高度なコールドチェーンテクノロジーをかけ合わせ、雲南省の貴重な松茸を顧客に提供する新たな取組をスタートしました。

中国は世界でも有数の、高速鉄道の発展国です。250~350 キロを超える速度で走る高速鉄道が 2 万キロ以上張り巡らされており、この長さは、世界の他の地域の高速鉄道すべてを足し上げた長さより長い距離となっています。京東がすでに高級品や時間的制約がある商品に対して実装している高速宅配サービスは、効率的な京東物流ネットワークと接続しており、中国の主要都市の高速鉄道駅構内の特別区域から顧客に直接配送されます。

配送される松茸は昆明、雲南省の高速列車の特別なストックエリアに積み込まれ、北京、上海、広州、武漢、南京、成都の 6 都市のいずれかに鉄道で運ばれます。高速鉄道の利点を流通に活かすことで、発注後 48 時間以内の到着を保証することが可能です。

今回の革新的な宅配サービスでは、中国南西部の雲南省で生産される松茸を中国全土の都市への配送を可能にします。松茸は多くの東洋料理や中国の伝統医療で使用されている希少で高価な食品です。京東はサービスとしての小売戦略 (RaaS) の一貫として、プラットフォームでの個人への販売という領域を超えて、ビジネスパートナーや高級レストランなどにも松茸を供給してゆきます。



#### ■京東物流 配送部責任者 兼 京東集団 副総裁 王輝 コメント

「消費者は京東を、生鮮商品を購入する最適な手段として捉えています。今回の、中国の超高性能な高速鉄道網と京東のコールドチェーン技術の革新的な組み合わせにより、我々は今や、どこで生産されたものだろうと、生鮮食品を鮮度を保ちながら短時間で家まで配送することができるのです。」

#### ■京東の「ラストワンマイル」の努力

京東は、お客様のお手元に荷物が届く直前を「ラストワンマイル」と呼び、“サービスとしての小売”として「ラストワンマイル」を変革するために、様々な努力を行っています。2018年には、北京に初となるコールドチェーンにおける高度自動ソーティングセンターを建設し、これにより1日に1万8千件の注文を仕分けすることが可能となりました。

#### ■伸びる「生鮮食品」のEC市場

中国の消費者は年々、生鮮食品宅配に目を向け始めています。2017年には、オンラインで購入された生鮮食品は前年度59%増の約1,400億元に上りました。この需要に対応するため、京東は購入可能な生鮮食品の量を300%増量し、また生鮮食品の宅配網は中国全土の300以上の都市をカバーしています。

#### 【会社概要】

- ・会社名 : JD.com 京東日本株式会社
- ・所在地 : 〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-1  
大手町パークビルディング 7階 703
- ・TEL : 03-6259-1951
- ・資本金 : 3,000万円
- ・代表者 : 日本業務最高責任者 荒井伸二
- ・業務内容 : 越境ECの進出支援、日中間の一般貿易及び技術提携窓口